

鳥取県がん患者の社会参加支援事業補助金に係るQ & A

(令和2年10月1日現在)

No	質 問	回 答
1	補助してもらえる回数は何回ですか？	補助対象は、①ウィッグ（全頭用かつらに限る）・②補整下着等の胸部補整具ごとに1人当たり1回に限ります。 例えば、ウィッグで助成を受けた方が、補整下着等の補助を受けることは可能です。
2	補助対象となるウィッグ（かつら）又は補整下着等は1人1つに限られますか？	購入される個数は問いませんので、複数購入されたものをまとめて申請することは可能です。 ただし、申請できるのは①ウィッグ・②補整下着等の胸部補整具の区分ごとに1人1回ですので、まとめて申請してください。
3	申請できるのは1回までですか。 例えば、補助を受けた後、再度かつらを購入した場合は対象外ですか？ 申請する年度が替わっても対象外ですか？	補助対象は、①ウィッグ（全頭用かつらに限る）・②補整下着等の胸部補整具の区分ごとに1人当たり1回に限ります。一度補助を受けた方が再度申請することはできません。 申請時期についてはNo.12をご覧ください。
4	異なるがんにかかった場合や再発した場合、転移した場合には再度申請が可能ですか？	補助対象は、①ウィッグ（全頭用かつら）・②補整下着等の胸部補整具ごとに1人当たり1回に限ります。 したがって、再発・転移した場合や異なるがんにかかった場合でも再度の申請はできません。
5	ウィッグと補整下着の両方を購入した際は、それぞれで申請が可能ですか？ また、その場合はいくら補助してもらえますか？	①ウィッグ（全頭用かつら）・②補整下着等の胸部補整具のそれぞれでの申請は可能です。 その場合、①ウィッグ上限2万円＋②補整下着等上限2万円が合計上限4万円が補助されます。
6	治療を受けた日が3年前なのですが、補助の対象となりますか？	治療を受けられた日は問いません。
7	がんの治療を受けていることの証明はどのように行いますか？	診療明細書やお薬手帳など、がん治療を受けていることが分かる書類を提出してください。
8	診療明細書などがん治療を受けていることを証明する書類が手元にないのですが、どのようにしたらよいですか？	お手数ですが、治療を受けられた医療機関から証明書をもって提出してください。
9	補助対象となるのは、どのようなウィッグ（かつら）ですか？	補助対象となるかつら（ウィッグ）は全頭タイプのかつら（装着のための頭皮保護ネットを含む）に限ります。
10	髪の毛が付いている帽子がありますが、補助対象となりますか？	ただし、全頭タイプのかつらに類似した、全面に毛髪をついた帽子は対象としています。 部分的なかつらや、一部毛髪をついた帽子は対象外です。
11	乳がん患者用のパットや人工乳房など下着以外のものも対象となりますか？	対象となります。乳房を切除された方の胸部を補整するものであれば対象となります。
12	補助対象となるために、購入日に制限がありますか？	購入日の属する年度の3月末日までに申請してください。ただし、1月から3月末日までに購入したのものについては、購入日の属する年度の翌年度の3月末日までの申請が可能です。 また、やむを得ない場合として決裁権者が認める場合は、4月から12月末日までに購入したものであっても、購入日の属する年度の翌年度の3月末日までの申請が可能です。※下のイメージ図を参照 領収書等により日付を確認させていただきます。
13	No.12のやむを得ない場合とは、どのような場合ですか？	がん治療の受療により期限内の申請が困難な場合、申請書類の発行に相当の時間を要する場合、その他決裁権者が認める場合です。

14	対象となるがん患者が未成年であるため、親が代わりに購入した場合、補助対象となりますか？	対象となるがん患者の3親等以内の親族が購入された場合は、補助対象となります。
15	各種ポイントを利用して購入した場合、ポイント分も補助対象経費に含まれますか？	ポイントの利用は値引きと整理されるので、ポイント分は対象外となります。ポイント適用後の請求金額（実際の支払額）と補助対象経費（ポイント適用前の商品価格と消費税）のいずれか低い方を補助対象とします。
16	申請書の押印は省略が可能ですか？	県の規則に基づき、申請者が氏名を自署する場合には押印を省略することができます。（郵送を含みます）
17	添付書類「世帯全員の所得及び課税額を証明する市町村長が発行する書類」で、世帯全員とはどの範囲を言いますか？ 同一生計の者ですか、同一保険に加入している者ですか？	同一生計の方です。
18	皮膚がんにより乳房切除を行った場合の補整下着購入は、対象になりますか？	がん治療における外見変貌を補完する補整具であれば、対象となります。
19	年度中にウィッグ及び補整下着を別々に申請する場合、「世帯全員の所得及び所得課税証明書」は、その都度提出が必要ですか？	原則として、2回目の申請時には1回目の申請時に提出いただいた証明書の写しを提出いただければよいです。ただし、1回目の申請を4～5月に行い、2回目の申請を6月以降に行う場合はその都度提出していただく必要があります。
20	添付書類「世帯全員の所得課税証明書」について、市町村から自宅に届く納税証明書（世帯全員分）でもよいですか？	納税証明書でも可です。ただし、同一生計の方の確認をお願いします。
21	海外で生活していたため、市町村で課税証明が発行できないが、どうしたらよいですか？	左記の理由により課税証明書の提出ができない場合は、申立をしていただき、市町村民税相当額がわかる書類又は、海外に居住していたことがわかる書類を提出してください。
22	住所変更をしておらず現住所での登録がない場合、申請書類の住所記載はどうなるのか。（納税証明書は、住民票上の住所から発行。）	現住所で記載してください。
23	補助対象のがん患者が購入後に亡くなった場合、申請の対象となりますか？	亡くなる前に購入されていることから、補助対象とします。
24	世帯全員の所得課税証明書について、働いていない場合でも必要ですか？	働いていない方の分も提出をお願いします。ただし、義務教育以下の子供の所得課税証明書は不要です。
25	補整具の購入に係る書類は、領収書だけでよいですか。明細も必要ですか？	明細があれば写しを提出していただき、明細書がない場合には、申請時に付属品が含まれるかどうか可能な範囲で聞き取りさせていただきます。

【申請時期について】

